



平成 29 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 ティモシー・ハンシング
(JASDAQ コード : 3350)
問合せ先 取締役 CFO 王生 貴久
電話番号 050-5835-0966

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「平成 28 年 12 月期 決算短信」において、「継続企業の前提に関する注記事項」の記載を解消いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

当社グループは、平成 27 年 9 月期において 3 期連続で営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失並びに営業キャッシュ・フローのマイナスを計上し、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在していることから、当該疑義に関する重要な不確実性が認められるとして、「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりました。

当社は当該状況を解消するため、平成 28 年 12 月期において飲食事業及び音楽事業の譲渡を決定し、抜本的な事業構造の再構築を進め、現在では業績好調なホテル事業に特化した企業グループへの変貌を遂げることができました。また、平成 28 年 9 月には総額約 81 億円の資金調達を実施し、ホテル事業の更なる推進及び拡大に向けた財務基盤を整備いたしました。さらに、当社は、徹底した販売費及び一般管理費の見直しを行い、全社的なコスト削減計画を策定いたしました。当社は、当該計画を監査法人に説明の上、平成 29 年 12 月期に実行することとしております。

以上のことから、本日開示の「平成 28 年 12 月期決算短信」におきまして、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められなくなったと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしました。

当社は今後も更なる業績の向上及び企業価値の拡大に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

以 上